

生き物＋水

P:m:l

水草
カワウについて

私達は、

色々な琵琶湖学習をしました。

その中で調べた事を

琵琶湖のプラス（良いところ）

琵琶湖のマイナス（課題）

それに対してされている取り組みの

順で発表します。

最後に振り返りクイズを出すので内容を覚えておいてください。

私達が思った琵琶湖の良い所

1 琵琶湖にしかいない固有種がいる。



滋賀県水産課の
ホームページから

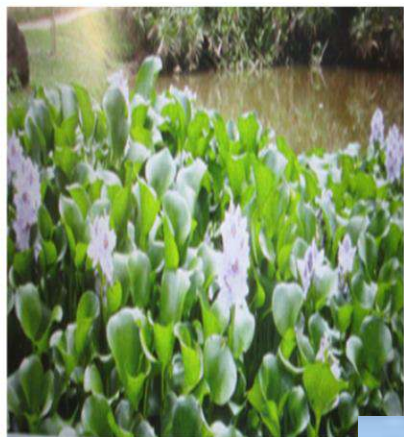
2 釣りや水泳など、色々な事が楽しめる。

琵琶湖 の

今琵琶湖で、
困っていることが
あります。

その一つが年々
外来種が増え続
けていることです。

主な 外来種





琵琶湖
の



主な
外来種



この外来種が色々な問題を起こしています。
外来種は、たくさんいますが、その中でも、私達は水草とカワウについて、詳しく調べました。その事について紹介します。

皆さんカワウと言う鳥を知っていますか？
カワウは、大型の肉食の鳥です。
全長は82cmでカラスよりも大きいです。
羽を広げた時の大きさは、135cmで、
人が手を開いた時ぐらいの大きさです。



カワウが増えると困ること

困ることは、たくさんあります。
その中の2つを紹介します。

1つめは、琵琶湖の魚をたくさん食べてしまうことです。
カワウは、魚を丸飲みしてしまいます。1羽が1日に食べる量は、約400gです。去年の調査では、約7000羽のカワウがいました。7000羽が一日に400gずつ、食べるとすると、 7000×400 で280万g。これは、2800kgにもなります。

カワウが増えると困ること

2つめは、カワウが巣を作ると木が枯れてしまうということです。カワウは、群れで固まって巣を作ります。巣を作る時、若い枝を使います。若い枝ばかり折るので、木が弱って死んでしまいます。また、カワウのフンが葉っぱにどんどん付くと、日光が葉っぱに当たらなくなり、これも原因で木が弱って死んでしまいます。

カワウが群れで巣を作り始めると、あっという間に、カワウの数がふえ、魚がどんどん減り、木もどんどん枯れてしまいます。



カワウは、夏に多く冬に少ないそうです。
平成20年に比べると今は、
大幅に減っているそうです。
なぜそんなに減ったのかというと、
卵を産むためにカワウが1番集まっ
ていたのが竹生島だったので、竹生
島に集まったカワウを、銃で撃って減
らしたそうです。竹生島には、人がそん
なにすんでいないので、撃ちやすかつ
たそうです。



オオバナミズギンバイ



ホテイアオイ



外来種の水草

外来種の水草



皆さん琵琶湖の水草についてどんなものを知っていますか。
今、琵琶湖を困らせている水草があります。
それは、ホテイアオイとオオバナミズギンバイで、
両方外来種の水草です。
その二つの水草について詳しく説明します。
水草には、水質を良くしたり、魚の産卵場所になったりと、
良い働きもあります。
でも、外来種の水草は、それ以上に困ったことがたくさんあります。

困っていること(能登川の漁師さんのお話)

能登川北小の近くの伊庭内湖

- ①水を流す場所に絡まって災害を引き起こすこと
- ②水草の上にゴミがたまってきたないこと
- ③ブルーギルやブラックバスなど外来種の魚のすみかになること
- ④船や魚を捕る網に引っかかって、漁業ができなくなること
- ⑤水草が酸素を吸いすぎて琵琶湖の酸素がなくなること
- ⑥水草は、水と日光があればどんどん増えてしまうこと

琵琶湖などで特に増えている水草は、上の写真のオオバナミズギンバイだそうです。

そんな水草ですがどんな対策がとられているのでしょうか。

県庁の琵琶湖保全再生課の方に電話で教えていただきました。

先ず、水草は、水草を取る船で刈り取っています。根っこがあるとまた生えてくるので、根っこごと取り除くそうです。

他にも、ショベルカーなどの建築機械で根こそぎ取ったり、ボランティアさんが、水草が広がらないフェンスを張ったりしています。

たくさん対策をしてるのですが、水草は増え続けています。

もともと琵琶湖にいる固有種の水草は、良い肥料になったり、ガラス細工の材料になったりします。他の活用の仕方研究が進んでいます。

ところが、外来種の水草は、すぐに増えてしまうので、完全に燃やしてしまうしか、方法がないそうです。



能登川の
ホテイアオイ

私達にできる事を考えました。
先ず、水草やカワウについてもたくさんの人に知ってもらおう事です。
なのでこのスライドを作りました。
そして、みなさんに知っておいてほしい事があります。
琵琶湖に泳ぎに行ったときこの話を思い出してください。また、水槽の水草など、外来種の水草を琵琶湖に捨てないでください。
私達も大人になったら、水草を取ったり燃やしたりするお手伝いをしてみたいです。



ここでクイズです。

Q カワウが増えると困ること

① 鳴き声うるさい

② フンで木が枯れる

③ 畑の野菜を荒らす

④ 魚をたくさん食べる



滋賀県のホームページより

答え

②フンで木が枯れる

- 1 巣を作るためにカワウが木の枝を折って持って行くから。
- 2 光が当たらなくなって育たなくなるから。
- 3 フンが根っこの部分にたくさんあると逆に栄養がありすぎて枯れる。

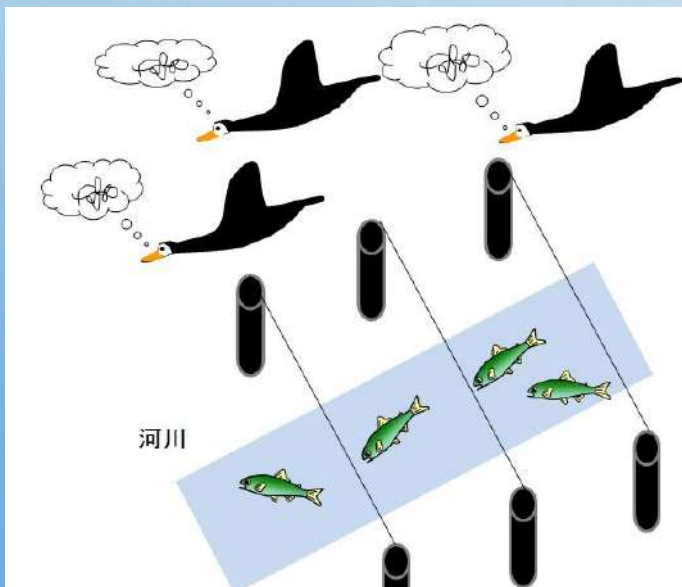
④魚をたくさん食べる

魚を丸飲みするから。

**Q カワウ問題の
取り組みは？**

答え

- ・毎日、午前4時ごろから数時間
1km間かくで並び
時間差で5連発の花火でおどかす。



- ・カワウが空から湖の魚を
食べないように糸を張る。

Q

水草で

困っている事は？

答え

- 1 漁船や魚をとる網にからまる
- 2 外来種のかくれがになる
- 3 水草の上にゴミがたまる
- 4 船が通れなくなる



能登川の伊庭内湖

まとめ

カワウ

- ・良さがあまり無い外来種。
- ・能登川にもいる。
- ・昔は、4万羽もいた。
- ・専門家の方々は、減らすために日々努力されていました。

水草

- ・かり取った固有種の水草は、肥料になったりガラス細工になったり、役立つ。
- ・かり取った外来種の水草は、燃やすしかないなので役に立たない。
- ・外来種の水草がどんどん増えている。

結論

学んだこと

- ・琵琶湖は今、外来種のせいで固有種がへっている。
- ・固有種の水草は、有効利用ができるけど外来種の水草は、燃やすしかない。

考えたこと

- ・ボランティアなどで外来種を減らしたい。
- ・こまっている事がたくさんあった。

これからどうしたいか どう生きるか 琵琶湖をどう見るか。

- ・たくさんの人に今の琵琶湖について知ってもらう。
- ・ボランティアなどができる心優しい人になる。
- ・大人になってもこの事を覚えておく。

★1番伝えたい事

小さな失敗でも、時間がたつと大きな事につながってしまうけど、
小さな努力を続けたら、いつかは、大きな力になる。